

**CO₂ 排出量従来比 68.3%減の実績、トラックドライバー運転時間は 84.5%削減
アスクル、拠点間輸送を船舶に切り替え環境負荷を低減
～モーダルシフトのタイミングにあわせアスクルのラッピングシャーシが走行開始！～**

アスクル株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:吉岡晃、以下「アスクル」)は、ASKUL LOGIST 株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:天沼 英雄)、マリネックス株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:能戸 昇志)、および東京九州フェリー株式会社(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:小笠原朗)とともに「東京九州フェリーモーダルシフトアスクル協議会」を設立し、拠点間輸送の船舶モーダルシフトを開始しました。この船舶モーダルシフトによって、ASKUL 三芳センターからASKUL Logi PARK 福岡への輸送行程におけるCO₂排出量は従来比で68.3%削減、トラックドライバー運転時間は従来比で84.5%削減という効果が得られる見込みです(船舶モーダルシフト転換前との比較、2024年8月～2025年2月累計期間での推計)。

今後の船舶モーダルシフト推進にあたり、アスクルのラッピングシャーシの走行を2025年1月中に開始します。



■取り組みの背景

これまでアスクルおよびASKUL LOGISTは国土交通省・経済産業省・農林水産省が参加を呼び掛けている「ホワイト物流」推進運動に賛同し、持続可能な物流の実現に向けた「自主行動宣言」を提出しています。その中で「集荷先や配送先の集約/トラック運転者の拘束時間の短縮」「船舶や鉄道へのモーダルシフト」「運送契約の書面化」など具体的な6項目を挙げて、積極的に取り組んできました。

2024年6月、埼玉県入間郡三芳町の「ASKUL 三芳センター」から福岡県福岡市の「ASKUL Logi PARK 福岡」への輸送行程の一部を船舶輸送に切り替えるべく、マリネックス、東京九州フェリーとともに、「東京九州フェリーモーダルシフトアスクル協議会」を設立。本協議会の取り組みは2024年8月に国土交通省の令和6年度モーダルシフト等推進事業に採択され、横須賀-新門司間の輸送をフェリーで代替、トラックによる陸送から船便への切り替えをおこなってまいりました。

国土交通省

【事業概要 事務用品の船舶モーダルシフト】

協議会名 東京九州フェリーモーダルシフトアスクル協議会	事業内容 埼玉県から福岡県への事務用品の輸送を、トレーラーによるモーダルシフトに転換する事により、環境負荷の低減、ドライバーの省力化をはかる。
<p>事業実施前</p> 	
<p>事業実施後</p> 	
協議会構成員	アスクル(株) ASKUL LOGIST(株) マリネックス(株) 東京九州フェリー(株)
効果・特徴	
<ul style="list-style-type: none"> ・10t車から大型トレーラーに変更し輸送効率も向上 ・CO₂排出削減量: 141.0t(68.3%削減) ・ドライバー運転時間省力化 1,343.8時間(84.5%削減) 	

2024年8月から2025年2月末までの間の期間累計(推計)で、ASKUL 三芳センターからASKUL Logi PARK 福岡までの輸送行程において、船舶モーダルシフト転換前比で、CO₂排出量は削減率68.3%、トラックドライバー運転時間は削減率84.5%となる見込みであり、船舶モーダルシフトによって環境負荷低減、労働生産性向上に効果が出ることが実証されました。

■ラッピングシャーシの走行開始

アスクルでは、今後発着区間の増設などを見据えラッピングシャーシを5台用意し、2025年1月より走行を開始します。これによってアスクルが環境負荷低減のためのモーダルシフトを推進していることが広く知られ、業界全体のモーダルシフトへの関心が高まる一助になることを期待しています。

【モーダルシフトとは】

モーダルシフトとは、トラック等の自動車で行われている貨物輸送を環境負荷の小さい鉄道や船舶の利用へと転換すること。(国土交通省 <https://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/modalshift.html>)

【「ホワイト物流」推進運動への賛同・自主行動宣言について】

アスクル サステナビリティサイト : <https://askul.disclosure.site/ja/themes/101#partner03>

【東京九州フェリーモーダルシフトアスクル協議会 会員企業】

アスクル株式会社

本社: 東京都江東区豊洲 3-2-3 豊洲キュービックガーデン

代表取締役社長 CEO: 吉岡 晃

ASKUL LOGIST 株式会社

本社: 東京都江東区豊洲三丁目2番3号 豊洲キュービックガーデン

代表取締役社長: 天沼 英雄

マリネックス株式会社

本社: 大阪府大阪市北区梅田2丁目5番25号 梅田阪神第1ビル

代表取締役社長: 能戸 昇志

東京九州フェリー株式会社

本社: 福岡県北九州市門司区新門司北三丁目1番地30

代表取締役社長: 小笠原 朗

※本リリースに掲載の情報は発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますのでご了承ください。